



原発所員の九割が逃げ出した???

韓国でフェリー「セウオル号」が沈没。船長や航海士が乗船客の救助もせず真つ先に逃げ出し、非難された。

一方、五年前、ありあけ号が沈没した時、船長は客や乗組員が退船して、最後に退船していたという。

福島原発では

しかし、韓国の事態を笑っていられるのだろうか？

五月二十日の朝日新聞によると「福島原発事故発生の日四日、二号炉圧力抑制プール付近で爆発音が発生。すると吉田所長の命令に反し、所員の九割が福島第二原発に避難」つまり逃げ出した。

原発の仕組みを知り、放射能の危険をよく知っているからこそ逃げ出したのだろう。でも、その危険を知

消防士プラヴィク中尉は、事故の数分後に現場に駆けつけ、事故の起きた四号炉から三号炉への延焼を阻止。後続の部隊と交替で部下を帰した後、後続部隊の消火活動を応援。致命的な放射線を浴び、亡くなっている。

もし自分だったら

もし、自分が原発で働くのだったら、原発のその後がどうなっても良いと、逃げ出したのだろうか？

働く者が逃げ出さなければならぬ事態が生ずるのであれば、原発の存在こそが許されないのではないか？

皆さんはどう思われますか？

つた上で原発で働いたのではないか？

チェルノブイリでは



弘明寺口

横浜市南区

二〇一四年五月

道の奥に弘明寺駅前の踏切が見える。発車したばかりの京急各停が速度を上げながら通過して行く。

六時とは云え五月の末は日が長い。駅の方から来る人は、家路を急ぐ人だろうか。

お菓子の安売りの店が出来た。段ボールに入れたまま販売。棚に並べる手間を省いている。

向かいには食品スーパー。ここに寄って買物をする人、買った物を下げて駅に向かう人、女性が多い。父親は残業か？

定年退職前、私もこのような時間に帰ることとはなかった。平の時は、残業代がついたが、今は多くの人が、サービズ残業？

暮れなずむ五月の夕べ、通い慣れた道なのに、何故かいつもと違う顔を見せつけている。